

茨 城 労 働 局
栃 木 労 働 局
群 馬 労 働 局
埼 玉 労 働 局
発 表
平成 29 年 11 月 29 日

担 当	茨城労働局労働基準部監督課 課 長 瀧川 福実 電 話 029-224-6214
	栃木労働局労働基準部監督課 課 長 西川 聡子 電 話 028-634-9115
	群馬労働局労働基準部監督課 課 長 永田 卓也 電 話 027-896-4735
	埼玉労働局労働基準部監督課 課 長 高橋 仁 電 話 048-600-6204

北関東の4労働局が合同で年末建設一斉監督を実施します

北関東の4労働局（茨城・栃木・群馬・埼玉）の管内における、平成29年の建設工事の労働災害は、死傷災害（休業4日以上）が1,103件（前年比5.3%増）、死亡災害が22件（前年比15.8%増）と、前年より増加となっています（平成29年10月末現在 別添参照）。

特に、年末・年始の時期は長期休暇を挟むこともあって繁忙期となり、さらに年度末に向けた工事量の増加も加わり、現場内での作業が輻輳するなど、建設工事における労働災害の発生が特に懸念されるところです。

このため、茨城労働局・栃木労働局・群馬労働局・埼玉労働局の4労働局において、合同で、平成29年12月1日（金）から12月14日（木）までの間、建設工事に対する一斉監督を実施し、年末・年始の時期における建設工事の労働災害の防止を図ります。

北関東4労働局における建設業の労働災害発生状況（平成29年1～10月）

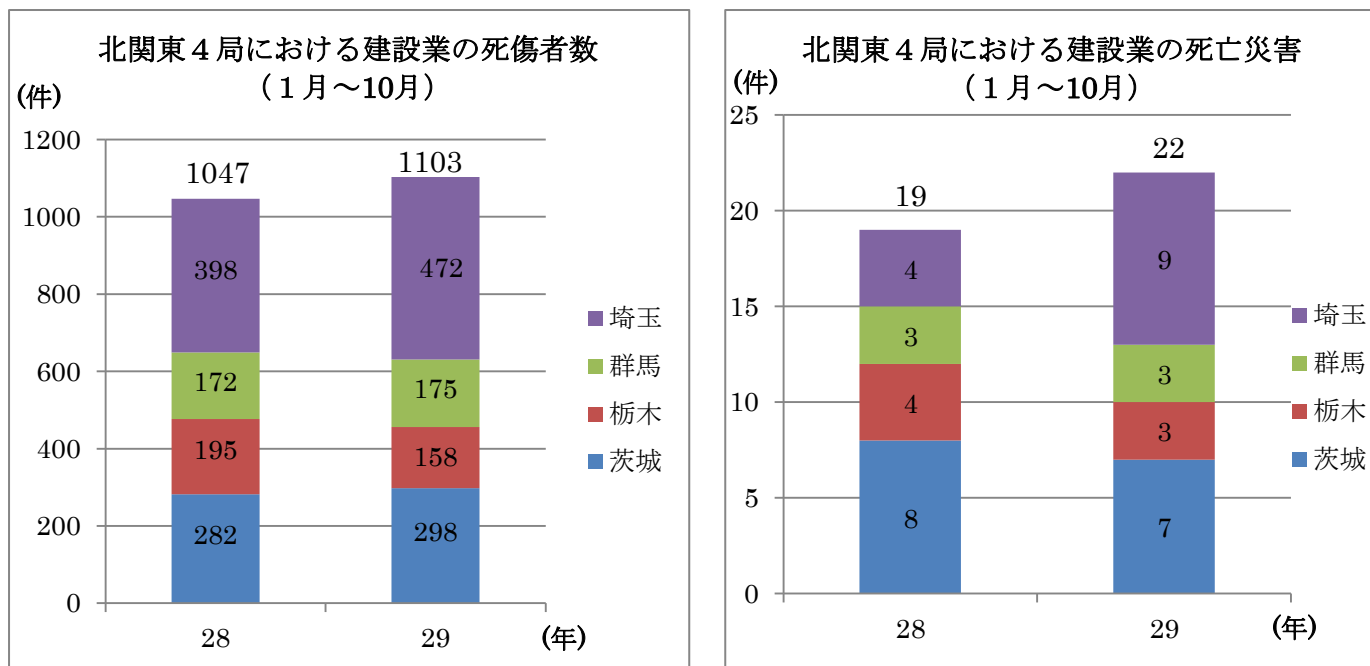
北関東の4労働局管内における建設業に係る平成29年の労働発生状況（10月末日現在）をみると、労働災害（休業4日以上死傷災害）が前年比5.3%増加となっておりますが、栃木局のみ減少（19.0%）となっております。死亡災害は前年比15.8%増加となっておりますが、茨城局と栃木局が1件の減少となっております。（グラフ1）

労働災害発生状況における事故の型別の内訳をみると、墜落・転落災害が33%と最も多く、以下、はさまれ・巻き込まれ災害（12%）、飛来・落下（11%）の順で多くなっています。（グラフ2）

※全国における建設業の労働災害発生状況（平成29年1～9月）

死傷者数 9,845 件（前年比 0.3%減） 死亡者数 212 件（前年比 10.4%増）

グラフ1 北関東4労働局管内における建設業の労働災害発生状況（死傷、死亡）



グラフ2 北関東の4労働局管内における建設業の労働災害発生状況（事故の型別）

